



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 福井コンピュータホールディングス株式会社

コード番号 9790

URL <https://www.fukuicompu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 グループCEO (氏名) 佐藤 浩一

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 グループCFO/CHRO (氏名) 橋本 彰 (TEL) 0776-53-9200

四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	6,988	1.4	2,891	0.5	2,940	0.9	1,974	0.7
2023年3月期第2四半期	6,891	2.6	2,876	△4.5	2,912	△3.9	1,960	△2.9

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 2,024百万円(△0.8%) 2023年3月期第2四半期 2,040百万円(△1.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	95.50	-
2023年3月期第2四半期	94.81	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	27,713	22,467	81.1
2023年3月期	26,743	21,683	81.1

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 22,467百万円 2023年3月期 21,683百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	0.00	-	60.00	60.00
2024年3月期	-	0.00	-	-	-
2024年3月期(予想)	-	-	-	65.00	65.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,883	1.9	5,340	△4.4	5,380	△4.7	3,541	△7.0	171.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 - 社(社名) - 、除外 - 社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期2Q	20,700,000株	2023年3月期	20,700,000株
2024年3月期2Q	24,790株	2023年3月期	24,790株
2024年3月期2Q	20,675,210株	2023年3月期2Q	20,675,259株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループ（当社及び連結子会社）における当第2四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高6,988百万円（前年同期比1.4%増）、営業利益2,891百万円（前年同期比0.5%増）、経常利益2,940百万円（前年同期比0.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,974百万円（前年同期比0.7%増）となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

(建築システム事業)

建築システム事業の売上高は3,095百万円（前年同期比3.7%増）、営業利益は949百万円（前年同期比8.3%減）となりました。当第2四半期連結累計期間は、住宅事業・BIM事業にて保守サービス、建材事業において3Dカタログサイトの継続取引社数が堅調に推移し、ストックビジネスが伸びました。BIM事業におきましては、2023年3月にGLOOBE2023をリリースし施工BIMの強化を図ったことで新規ユーザーが増加し、ソフトウェア売上が前年同期比増収となりました。

また、グループ会社間の配置転換による人員増加によって人件費が増加したことにより前年同期比増収減益となりました。

(測量土木システム事業)

測量土木システム事業の売上高は3,608百万円（前年同期比2.8%増）、営業利益は1,745百万円（前年同期比2.6%増）となりました。当第2四半期連結累計期間は、BIM/CIM原則化に伴う3次元への対応需要の拡大により点群処理ソフトである「TREND-POINT」やBIM/CIMコミュニケーションシステムである「TREND-CORE」を主な製品とする建設インフラ事業の売上が好調に推移し、売上増加に寄与しました。また、測量事業・土木事業におきましても、主にストックビジネスが底堅く推移し前年同期比増収増益となりました。

(ITソリューション事業)

ITソリューション事業の売上高は284百万円（前年同期比28.2%減）、営業利益は165百万円（前年同期比27.0%減）と前年同期比で減収減益となりました。昨年度は2022年7月に行われた参議院選挙の出口調査システムにかかわる大口の売上を計上しており、当第2四半期連結累計期間においては2023年4月に行われた統一地方選挙の売上を計上しておりますが、参議院選挙に比べ規模が小規模であるため、減収減益となっております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は27,713百万円となり、前連結会計年度末より969百万円増加しました。主な要因は、現金預金及び投資有価証券の増加、未収入金の減少によるものであります。

負債合計は5,245百万円となり、前連結会計年度末より186百万円増加しました。主な要因は、未払法人税等及び前受金の増加、未払金の減少によるものであります。

純資産は22,467百万円となり、前連結会計年度末より783百万円増加しました。これに伴い、自己資本比率は81.1%となっております。

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末より181百万円増加し18,235百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は、2,844百万円（前年同四半期は1,295百万円の獲得）となっております。主な要因としましては、税金等調整前四半期純利益2,940百万円、減価償却費97百万円、前受金の増加217百万円、法人税等の支払額525百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、1,423百万円（前年同四半期は72百万円の使用）となっております。主な要因としましては投資有価証券の取得による支出2,438百万円、投資有価証券の償還による収入1,000百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、1,239百万円（前年同四半期は1,239百万円の使用）となっております。主な要因としましては、配当金の支払いによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年5月12日の決算短信で公表いたしました予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,053	18,235
受取手形	378	353
売掛金	1,425	1,422
商品及び製品	36	31
仕掛品	10	18
原材料及び貯蔵品	4	4
その他	1,002	880
貸倒引当金	△2	△0
流動資産合計	20,909	20,945
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,075	1,044
土地	1,153	1,153
その他（純額）	71	75
有形固定資産合計	2,300	2,273
無形固定資産	159	141
投資その他の資産		
投資有価証券	2,591	3,601
繰延税金資産	422	460
その他	364	296
貸倒引当金	△4	△5
投資その他の資産合計	3,373	4,352
固定資産合計	5,833	6,767
資産合計	26,743	27,713

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	53	49
未払法人税等	642	984
前受金	2,306	2,524
賞与引当金	582	587
役員賞与引当金	64	30
その他	1,198	819
流動負債合計	4,848	4,996
固定負債		
繰延税金負債	211	249
固定負債合計	211	249
負債合計	5,059	5,245
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,631	1,631
資本剰余金	1,500	1,500
利益剰余金	17,975	18,709
自己株式	△59	△59
株主資本合計	21,047	21,781
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	636	685
その他の包括利益累計額合計	636	685
純資産合計	21,683	22,467
負債純資産合計	26,743	27,713

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	6,891	6,988
売上原価	1,452	1,524
売上総利益	5,438	5,463
販売費及び一般管理費	2,562	2,572
営業利益	2,876	2,891
営業外収益		
受取利息	0	11
受取配当金	29	30
受取手数料	4	4
その他	3	2
営業外収益合計	36	49
経常利益	2,912	2,940
税金等調整前四半期純利益	2,912	2,940
法人税、住民税及び事業税	852	987
法人税等調整額	99	△21
法人税等合計	952	965
四半期純利益	1,960	1,974
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,960	1,974

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	1,960	1,974
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	80	49
その他の包括利益合計	80	49
四半期包括利益	2,040	2,024
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,040	2,024
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,912	2,940
減価償却費	118	97
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△197	4
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△13	△34
受取利息及び受取配当金	△29	△42
売上債権の増減額 (△は増加)	215	26
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△0	△2
前受金の増減額 (△は減少)	181	217
その他	△324	122
小計	2,863	3,329
利息及び配当金の受取額	29	40
法人税等の支払額	△1,597	△525
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,295	2,844
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△39	△23
無形固定資産の取得による支出	△20	△28
投資有価証券の取得による支出	—	△2,438
投資有価証券の償還による収入	—	1,000
その他	△12	66
投資活動によるキャッシュ・フロー	△72	△1,423
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支払額	△1,239	△1,239
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,239	△1,239
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△16	181
現金及び現金同等物の期首残高	17,027	18,053
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,010	18,235

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建築システム 事業	測量土木 システム事業	I Tソリュー ション事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,984	3,510	395	6,891	—	6,891
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,984	3,510	395	6,891	—	6,891
セグメント利益	1,035	1,701	226	2,963	△87	2,876

(注) 1. セグメント利益の調整額△87百万円は、グループ会社からの経営管理料等及びグループ管理にかかる費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建築システム 事業	測量土木 システム事業	I Tソリュー ション事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,095	3,608	284	6,988	—	6,988
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,095	3,608	284	6,988	—	6,988
セグメント利益	949	1,745	165	2,860	30	2,891

(注) 1. セグメント利益の調整額30百万円は、グループ会社からの経営管理料等及びグループ管理にかかる費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

国内外の建設テックスタートアップ等への投資を目的として「IFAC合同会社」並びに「IFAC投資事業有限責任組合」を新規設立したことに伴い、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを、従来の「建築システム事業」、「測量土木システム事業」及び「ITソリューション事業」の3区分に「投資事業」を追加した4区分に変更しております。

なお、「投資事業」については、当第2四半期連結累計期間は収益及び利益又は損失は極めて少額であり金額的重要性が乏しいため、調整額に含めております。